



発行所 柏崎日報社
柏崎市西本町1丁目6-1
〒945-0066 電話22-3121
専売所 柏洋社 電話22-3443
1部100円 1ヵ月2,650円

技術の違いは住み心地を変える
株式会社 伊部工務店
本社 柏崎市安政町1番43号1001
☎二四一-一三〇 日二四一-二二三
工場 柏崎市荒浜2丁目15番14号

「お客様
利益は
あきんど
記念講演
柏崎商工会議
部会(遠藤邦彦
のほど、「あき
を文化会館アル
マルチホールで
中央タクシー(長
取締役会長・宇
んが記念講演を
極の感動サーレ
哲学を熱く語っ
宇都宮さん)は
長野市生まれ。
長野市生まれ。
タクシー会社は
年に中央タクシ
げ、社長に就任
した乗務員の数
一ズに沿った新
と提供し、業
穴をあけた。相
一軒も経営し、

電気不要の自動ドア設置

市ガス水道局 省エネ・停電時有効に

市内鏡町、市ガス水道局 庁舎にこのほど、電気を使

わずに体重でドアが開く 「無電源式自動ドア」2基



電気を使わず、利用者の体重で開閉する市ガス水道局の無電源式自動ドア

が設置された。同局で進めている庁舎のバリアフリー化、エコアクション21の環境保護活動の取り組みの一環だ。

設置した場所は正面玄関内側ドアと料金窓口側のドアの2カ所。これまでは観音開きの重いガラス戸で、大人の男性でもかなり力が必要だった。無電源式自動

ドアは「オートドアゼロ」と呼ばれる。利用者がドアの前の踏み板上がると、体重によって踏み板がわずかに沈み込み、ドアの内部にある案内棒を動かしてドアを開閉する仕組み。電気式の自動ドアより、ややゆっくりに開閉する。車椅子での利用にも対応している。

福島県会津若松市の住宅資材製造・販売業の「有配製で、市内長峰町のイシザカが販売・施工。無電源式自動ドアの設置は県内4カ所目。市内では、イシザカの福祉事業部入り口に設置されており、2カ所目になる。

リケン柏崎事業所 教育環境整備へ 100万円の寄付

市内北斗町、リケン柏崎事業所(村山仁至所長)がこのほど、市内の小中学校の教育環境整備のため、100万円を市教育委員会に

寄付した。

同社は1999年度に創立50周年を記念し、市内の青少年から科学への関心を高めてもらいたいと総額1千万円相当の科学図書を寄贈し、これにより小中学校の図書室にリケン文庫が設けられている。さらに2001年度から毎年100万

円相当の図書寄贈を行い、教育環境の整備・充実に貢献している。市教委では小中学校をグループに分け、順次整備をしており、本年度は小学校6校(枇杷島、半田、大洲、剣野、鯨波、高柳)、中学校3校(鏡が沖、高柳、西山)に贈った。

市会の委員会

市議会2月定例会議の文教厚生常任委員会が13日開かれ、今市会の一一般会計当初予算案に計上されている

健康ポイント制度

より参加しやすく検討

健康ポイントプロジェクト推進事業に関連し、当局が2013年度の健康ポイント制度の実施状況を報告した。同制度は、健康診査、指定運動施設での運動や地区の健康づくり事業などに参加することによってポイントをため、市内入浴施設の利用券や健康グッズなどの商品に交換するとともに、希望する小学校へのポイントの寄付を盛り込んだ。13年度は田尻、高柳町、西山町の三つのモデル地区で実施し、14年度も継続で予定される。

健康ポイントプロジェクト推進事業は、健康ポイント制度の実施状況を報告した。同制度は、健康診査、指定運動施設での運動や地区の健康づくり事業などに参加することによってポイント

地区合わせて593人(男性202人、女性391人)で、このうち251人(男性71人、女性180人)がポイント交換を申請した。交換率は42.3%で、最も多かったのは健康グッズ(68件)、入浴券(63件)など。商品の交換にはすべて1割の寄付が含まれ、地区内の4小学校に合計5795ポイント(1ポイントは10円で換算)分の寄付があった。

委員は「健康づくり、地域貢献などで意義のある事業」と評価。ただ、男性の参加が少ないとの指摘もあった。当局は、新年度は申

13日の文教厚生部改正に伴う(国保)税条例案について報告の中で、年度額を引き上げ者支援金を増額16万円に、介

賦課限
引き上

復興に関する認識は、全体として肯定的。市民個人としては「やれることはやり切った」という達成感があるのではないかと分析した。推進委は、今回の調査やことし7月に行った市民ワークショップなどを踏まえて復興検証の報告書を取りまとめ、震災10年となる10月23日までに谷井靖夫市長に提出する予定だ。

電気不要 自動ドア

体重利用して開け閉め

柏崎市ガス水道局に設置

柏崎市鏡町の市ガス水道局庁舎に、人の体重を利用して電源式自動ドアが一目見え

した。庁舎のバリアフリー化を進めるとともに、節電を意識することで市民の環境保護への意識を高めてもらうのが狙いだ。市などによると、県内での無電源式自動ドアの設置は4カ所目で、行政施設としては初めて。踏み板に人が乗ると、この原理でゆつくりと開く仕組み。30kg以上の体重が必要だが、手で開閉することもできる。設置したのは庁舎入り口ホールの2カ所。これまでは観音開きの手動扉だった。費用は計約470万円で電動自動ドアとほぼ同額。電動自動ドアを使用した場合と節電や保守点検費用を比べると、年間で約6万6千円の経費削減になるといふ。ガス水道局は「電気を使わない環境に優しいドアを知ってもらえたら」と話している。



柏崎市ガス水道局に設置された無電源式自動ドア＝柏崎市鏡町

＝南魚沼市浦佐の池田記念美術館
うた。関さんは1993年、病氣療養明けに、押し花作家杉野俊幸さん、福岡県出身の美しさに感動。押し花のインスタクター養成講座に通い、翌年資格を取得した。押し花を始めて体調が回復したという関さんは「自然の美しさに感動することが体によく、花に助けられた」と語る。今は作品作りの傍ら自宅などで押し花を教えている。作品展は「命の花たち」と題し、約50点を展示。自宅の庭に咲いたソメイヨシノや、谷川岳登山で見つけたヤマブドウの葉、散歩中に出会った植物などを用いている。特殊な和紙で水分を取り除いて真空パックした花々は色鮮やかなまま。枯れ葉や虫食いの葉も芸術作品に生まれ変わっている。関さんは「作品から感動や癒やしを感じてもらえればうれしい。ひと足早い春を楽しんで」と話している。会場には押し花仲間の作品も展示。問い合わせは池田記念美術館。025(780)4080。水曜休館(4月2日は臨時開館)。

議会だより

【津南町】20日、3月定例会最終日の本会議を開き、総

額63億8400万円の2014年度一般会計当初予算案など14議案を可決、請願2件を不採択とした。

ws_Network

がさびたりしていた。公益財団法人・美術院(京都市)が約9カ月かけて修繕した。檀家(だんか)らが見守る中、美術院の職員2人が和紙と布で包まれた像を慎重に本堂に運んだ。

21日午後1時半、同寺で開眼法要が営まれる。

子雪国満喫

子どもたちが雪国を体験するツアー「テンスノー」が15、で行われた＝写真＝。る「魚沼寺子屋実行そりなどの雪遊びを日は県内外の小学生(西洋かんじき)



きの穴は、ヤマネが利用することもある」と説明した。子どもたちは慣れないスノーシューに四苦八苦。途中、フナに残されたクマの爪痕を興味深そうに眺めたほか、雪合戦で汗をかいた後は、おにぎりを頬張った。千葉県市川市の小学4年生、大橋伊吹君(10)は「雪が多くてびっくり。普段見ることのできない風景なので、楽しかったです」と満足そうだった。

中国に観光をPR

人が今月、江蘇省南京市を訪れ、現地旅行会社やメディア関係者約40人に柏崎地域の観光をアピールした＝写真(同協議会提供)＝。

旧西山町出身の田中角栄元首相が日中国交正常化を成し遂げた縁を生かそうと、同協議会は中国でのPR活動に取り組んでいる。

現地では茶道を披露して振る舞ったほか、高柳の門出和紙体験、かやぶき民家の景観、えんま市などを紹介。在新潟中国総領事館の王華・前総領事も出席し、本県の魅力を語った。

その後、ぎおん柏崎まつりの海の大花火大会をメインにしたツアー募集の引き合いもあったという。内藤会長は「既に成果が出ている。茶の湯は皆さんに喜んでいただき、柏崎で楽しむことを

